

校訓：自主協同	学校教育目標：一人一人が輝き，共に生きる高松っ子の育成
令和2年度 高松小学校だより 11月号 令和2年10月30日	<div style="text-align: center;"> </div> <p>校長 笹山 明夫 ※ホームページ「子どもたちのこと」で情報を更新しています。ご覧ください。</p>

季節とともに学習も深まりを迎えています。

晩秋を迎え、少しずつ朝晩の冷え込みを感じるようになりました。2学期が始まり、早2ヶ月あまりが過ぎました。まだ対外的な大きい行事は控えておりますが、それでも感染防止のガイドラインに基づきながら校外学習なども少しずつ再開するようになりました。秋の深まりとともに、児童の学習成果も見られるようになってきています。10月に行った主なものについてご紹介します。



1, 2年生森林公園

1～5年生は、それぞれ目的に応じた社会見学を実施しました。1, 2年生は、森林公園へ、3年生は、県昆虫館や防災センターへ、4年生は、県子ども交流センターや手取川ダムへ出かけ、それぞれの学年の学びを体験的に深めることができました。久しぶりの校外学習で児童はとても嬉しそうでした。6年生は今年「金沢自主プラン」を予定しています。また、ゲストティーチャーを招いた授業も再開し、様々な分野の方が学校でお話や学習支援をしてくださるようになりました。中でも4年生は、体に障害のある方のお話を通してバリアフリーについて学ぶ機会を数回にわたって実施しています。関係の皆様のご協力により貴重な学びを重ねています。経験や体験は、社会生活を営むうえで、生きて働く力になると考えています。



4年生福祉学習

また、マラソン記録会では、これまでのかけ足タイムで鍛えた走力を生かして、自分に負けそうになる気持ちと闘いながら最後まで走り抜きました。その他にもサツマイモ収穫体験、和太鼓教室、図画や習字等の校内作品展等充実した学習が続きました。

今月は、11月2日～6日の期間（3日を除く）を学校公開ウィークとして保護者の皆様の参観をお待ちしています。三密を避けるため、一斉の参観時間は設けません。どうぞご了承のうえ、ご都合のよい時間にご参観ください。今月も引き続き、本校の教育活動へのご理解ご協力をお願いします。

《11月の生活目標》「学び合いのある授業をしよう」

☆めざす児童の姿・・・「相手を思いやる聴き方や話し方をする」
 ・共感的に反応しながら聴く ・間違いを否定しない ・質問できるよう考えながら聴く
 日々の振り返りを通して、学び合うことのよさについて意識を高めていきます

《11月の学習目標》「みんなで分かる授業をしよう」

☆みんなが意見を出し合い、理解し合いながら「分かる授業」をめざします。ペアやグループ活動を設定し、表現力の向上をめざします。その際に友だちの意見を尊重するよう指導します。また「学習の振り返り」大切に、何が分かったかを自覚できるよう、学年に応じて取り組みます。

いじめの未然防止・早期発見・指導に向けて

10月になかよしチェックアンケートを実施しました。『たたかれたりした』『いやなことを言われた』などと回答した児童が少なからずいるのが現状です。さらに、全員に個人面談を実施し、早期発見、早期解決に向けて指導していきます。4日には4年「弁護士によるいじめ予防授業」も予定しています。その他、学級における満足度を調査するQUアンケートを実施します。ご家庭でも、お子さんに日頃から「人として相手を思いやる大切さ」について、重ねてお声かけをお願いいたします。